令和4年（2022年）度　事業報告書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

特定非営利活動法人エンジェルサポートセンター

1　事業実施の方針

自立支援事業

コロナ禍のなか、ホンダ販売労働組合の協賛をいただき、児童養護施設の高校生を対象に「エンジェルサポート・自立支援プログラム」を実施した。

まず例年通りの活動ができたものとして、全国６ヶ所（函館、青森、神戸、福岡、熊本、沖縄）の児童養護施設との共催による施設内自立支援プログラムの実施を支援した。これには高校生49名が修了した。施設退所を控えた修了生には家電製品や生活用品のプレゼントを行った。

昨年に引き続き、東京、福島、岩手各県のプログラムは感染拡大防止の観点から中止とした。ZOOMを利用したオンラインプログラムは、全国の児童養護施設、自立援助ホーム、里親家庭、等から参加者を募り全9回を実施、参加実数31名、のべ139名が参加した。9回のうち過半数の過程を修了した25名にはホープチェストのプレゼントを行った。（[redacted]のご支援）

自立支援プログラム修了生を対象にした卒業生が集うプログラム、サロン・ド・エンジェルも開催を断念した。

施設職員支援事業

社会福祉法人テレビ朝日福祉文化事業団の助成により、施設職員のためのスキルアップセミナーを、一般社団法人リーチ奨学育英会との共催で実施した。

情報活用支援事業

法人のインターネットサイトを活用、活動の様子や予定を広く知らせた。活動や研修等への問い合わせにつながった。

例年の東京都社会福祉協議会児童部会の児童養護施設入所児童の全数実態調査についても実施した。

インターネットを使った入力システムをソフト制作会社へ委託し改良したもので実施した。

2　事業の実施に関する事項：特定非営利活動に係る事業

事業名	内　容	実　施 日　時	実　施 場　所	従事者 の人数	受益対象者の 範囲及び人数	支出額 （千円）
自立支援事業	1)エンジェルサポートオンライン： 児童養護施設や里親家庭からの自立をひかえた中学・高校・大学生等、への自立支援プログラムのZOOMによる実施 （ホンダ販売労働組合　助成事業） ホープチェストプログラム： オンラインプログラム修了生への生活用品・家電製品のプレゼントの実施 （ホンダ販売労働組合　助成事業） （[redacted]のご支援）	11月～3月 9回	オンライン（全国）	3	東京の児童養護施設・里親家庭・自立援助ホーム等で生活する児童31名	1,815
	2）自立支援プログラム全国版： 北海道、青森、兵庫、福岡、熊本、沖縄各県の児童養護施設が実施する高校生への自立支援プログラムの実施にかかるプログラム支援 （ホンダ販売労働組合　助成事業） [redacted]のご支援）	4月～3月	・北海道 ・青森県 ・兵庫県 ・福岡県 ・熊本県 ・沖縄県	3	児童養護施設で生活する高校生等49名	

活　動　計　算　書

［税込］（単位：円）

NPO法人エンジェルサポートセンター　　自 令和 4年 4月 1日　至 令和 5年 3月31日

【経常収益】			
【受取会費】			
正会員受取会費		70,000	
【受取寄付金】			
受取寄付金		1,952,440	
【その他収益】			
受取　利息		48	
経常収益　計			2,022,488
【経常費用】			
【事業費】			
（人件費）			
人件費計	0		
（その他経費）			
ホープチェスト	1,475,180		
諸　謝　金	285,000		
通信運搬費(事業)	61,650		
消耗品　費(事業)	20,000		
租税　公課(事業)	121,700		
支払手数料(事業)	3,400		
その他経費計	1,966,930		
事業費　計		1,966,930	
【管理費】			
（人件費）			
人件費計	0		
（その他経費）			
通信運搬費	36,000		
賃　借　料	16,210		
保　険　料	66,510		
支払手数料	704		
その他経費計	119,424		
管理費　計		119,424	
経常費用　計			2,086,354
当期経常増減額			△63,866
【経常外収益】			
経常外収益　計			0
【経常外費用】			
貸倒　損失		350,000	
経常外費用　計			350,000
税引前当期正味財産増減額			△413,866
当期正味財産増減額			△413,866
前期繰越正味財産額			6,364,500
次期繰越正味財産額			5,950,634

財務諸表の注記

NPO法人エンジェルサポートセンター　　令和5年 3月31日 現在

【重要な会計方針】
財務諸表の作成は、ＮＰＯ法人会計基準（2010年７月20日　2017年12月12日最終改正　ＮＰＯ法人会計基準協議会）によっています。

(1).棚卸資産の評価基準及び評価方法
該当なし
(2).固定資産の減価償却の方法
有形固定資産：該当なし
無形固定資産：定額法
(3).引当金の計上基準
貸倒引当金:該当なし
賞与引当金:該当なし
退職給付引当金:該当なし
(4).施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理　該当なし
(5).ボランティアによる役務の提供　該当なし
(6).消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、該当なし。

【会計方針の変更】
該当なし

【事業費の内訳】
事業費の区分は以下の通りです。
部門件数が1ページ内の最大を超えました。明細は別紙に出力します。

【施設の提供等の物的サービスの受入の内訳】
該当なし

【活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳】
該当なし

【使途等が制約された寄付等の内訳】
該当なし

【固定資産の増減内訳】

［税込］（単位：円）

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
（有形固定資産）						
什器　備品	1,845,564	0	0	1,845,564	△ 1,845,561	3
合計	1,845,564	0	0	1,845,564	△ 1,845,561	3

【借入金の増減内訳】
該当なし

【役員及びその近親者との取引の内容】
役員及びその近親者との取引は以下の通りです。
該当なし

【その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項】

財　産　目　録

NPO法人エンジェルサポートセンター
全事業所

［税込］（単位：円）
令和 5年 3月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】			
（現金・預金）			
現　　金	27,274		
普通　預金	4,512,332		
多摩信	(431,749)		
郵貯	(3,961,184)		
三菱	(119,399)		
現金・預金 計	4,539,606		
（売上債権）			
未　収　金	1,352,440		
売上債権 計	1,352,440		
流動資産合計		5,892,046	
【固定資産】			
（有形固定資産）			
什器　備品	114,054		
有形固定資産　計	114,054		
（無形固定資産）			
ソフトウェア	440,714		
無形固定資産　計	440,714		
固定資産合計		554,768	
資産合計			6,446,814

《負債の部》

【流動負債】			
未　払　金	496,180		
事務局長立替分	(338,097)		
その他	(△713,835)		
その他補助	(871,918)		
流動負債合計		496,180	
負債合計			496,180
正味財産			5,950,634

書式第１８号（法第２８条関係）

２０２２年度　年間役員名簿

２０２２年４月１日から２０２３年３月３１日まで

特定非営利活動法人エンジェルサポートセンター

役　名	氏　　名	[redacted]	就任期間	報酬を受けた期　間
理事長	髙橋　利之		2022年4月1日 ～2024年3月31日	なし
理事	雲野　由美		2022年4月1日 ～2024年3月31日	なし
理事	小島　大		2022年4月1日 ～2024年3月31日	なし
監事	榊原　章夫		2022年4月1日 ～2024年3月31日	なし
理事	小林　聖史		2022年4月1日 ～2024年3月31日	なし

書式第４号（法第１０条・第２８条関係）

社員のうち10人以上の者の名簿

２０２３年3月３１日現在

特定非営利活動法人エンジェルサポートセンター

	氏　　名
1	髙橋　利之
2	梅田　春生
3	小島　大
4	髙橋　誠一郎
5	髙橋　直之
6	榊原　明美
7	榊原　章夫
8	雲野　由美
9	和田上　貴昭
10	髙橋　利一
11	高橋　久美子
12	小林　聖史